

看護局 新任者のご紹介

看護局係長 新人担当 山田 みか

看護局では20名の新卒看護師、7名の既卒看護師を迎えました。

それぞれの部署にて毎日元気に頑張っています。市立長浜病院職員として地域医療に貢献していけるように、また、それぞれが目指す看護師像に近づけるように、日々研鑽を積んでいます。

どうぞよろしくお願いいたします。



地域医療連携室 担当変更のご挨拶

ベッドコントロール・入院支援・相談窓口担当 北村 美幸

令和3年度より、ベッドコントロール・入院支援・相談窓口の担当をさせていただくことになりました。円滑で効率的な入院予定患者のベッドコントロールを行い、病床管理に役立てたいと考えています。予約入院のみではなく、緊急入院・開放入院・レスパイト入院・転院などの病床確保を行い、迅速な入院の受け入れと院内連携のための調整役として役割を果たしていきたいと考えています。

入院支援においては、前任者が積み重ねてきた事柄を引き継ぎ、それらに加え算定につなげていけるような入院支援を目指したいと考えています。地域の先生方には、今までと変わらずご指導いただきたく存じます。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

地域医療連携グループ 尾崎 千鶴

令和3年4月より地域医療連携業務に携わることとなりました尾崎千鶴と申します。地域の先生方にはお世話になります。何分わからないことばかりでご迷惑をおかけいたしますが何卒よろしくお願いいたします。

退院支援グループ 依田 百代

このたび連携室に異動いたしました依田と申します。

今回4西、4東病棟の退院支援、外来（外科、消化器、眼科、形成外科、産婦人科）患者様の在宅療養支援に関する事を担当させていただくこととなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

退院支援グループ 中嶋 和美

今年4月から患者総合支援センター退院支援チームに勤務交代をしてきました。

患者・家族様が安心して退院出来る様に地域と連携しながら退院支援を進めていきたいと思っています。

お知らせ

第2・第4木曜日の業務時間の変更について

毎月第2・第4木曜日は17:15に地域医療連携業務を終了させていただきます。

なお、FAXは24時間稼働しておりますが、お返事は翌日となります。皆さま方には、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域外来・検査センター（PCR検査センター）における検査方法について

当院の地域外来・検査センターにおいて実施する新型コロナルス検査は、**抗原定量検査を基本**とします。

また、核酸増幅法検査については、従来はPCR検査法としていましたが、令和3年6月1日から**TRC検査法**といたします。

なお、TRC検査法は、PCR検査法と同様に厚生労働省の承認が得られている検査方法です。

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和3年6月1日号 No.198

理念
地域住民の健康を守るため、「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を進めます。

市立長浜病院
患者総合支援センター 地域医療連携室
〒526-8580 長浜市大茂亥町 313 番地
TEL: 0749-65-2720
FAX: 0749-65-2730
<http://www.nagahama-hp.jp/>



救急告示病院
日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院
厚生労働省臨床研修指定病院
周産期協力病院
地域医療支援病院

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院病院事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。6月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

コロナ禍における地域連携

患者総合支援センター長 川島 和彦

平素より当院の診療に対しご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。患者総合支援センター長の川島でございます。

当センターは、入院前から退院時まで患者さまへのシームレスな支援だけでなく、「地域医療支援病院」としてかかりつけ医の先生方を支援し、地域医療の連携を進め充実を図ることも使命としております。

さて、新型コロナウイルス感染（COVID-19）の広がり、我々の生活や医療に大きな変容を余儀なくいたしました。

思い起こせば、2019年12月に中国武漢市にて「何やら変な肺炎が広がっているらしい」と対岸の火事として眺めていたところから、2020年2月5日にダイヤモンド・プリンセス号内で初めて日本人への感染が確認されても、「隔離された空間の中での出来事」と高をくくっていた人がほとんどではなかったでしょうか。ニュースの中の出来事が、自分自身の生活に大きな影響を及ぼす様になるまでほとんど時間を必要としなかったことはご存じの通りです。

私の担当科の外科でも直接的・間接的な影響を受けています。手術目的の方には入院前日に感染の有無を検査し、入院中はご家族の面会は禁止、術前術後の説明時にも十分な感染対策を要します。また、退院前の一時外出や外泊は中止させていただいているため、準備不足での退院にも繋がりがねない状況です。

なお、終末期の患者さまが入院してこられても面会禁止措置がとられますので、終末期の患者さまがなかなか入院に踏み切れない状態になっています。その結果、在宅医療への依存が増え診療所の先生方のご負担に繋がっているのではないかと心配されます。幸いなことに、湖北エリアは医師会の先生方や訪問看護ステーション等のご尽力により、全国でも有数の在宅医療先進地域であり、病院および患者さまたちが救われていることに感謝しております。

今後も、コロナ病床の確保、検査やワクチン接種を担当する為の人員確保が必要となり、日常診療へ影を落とし続けることが予想されます。度重なる緊急事態宣言や、ワクチン接種の遅れ、さらには東京オリンピック開催の是非など政府の対応を云々する前に、十分に物心ともに準備をして対策ができればと考えております。市民の方々の安全が最優先であります。

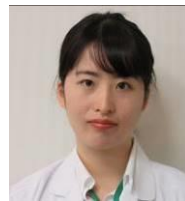
これから、ワクチン狂騒曲が繰り広げられるのではと懸念されますが、日頃の連携強化、患者さんの教育が極めて重要であり、ますます地域の力が試され求められる時と考えます。今後も、地域の先生方との連携を密に、「地域医療支援病院」としての役目を果たすべく一層励んで参りますので、変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、新型コロナウイルス禍の一日も早い収束・終息を願いつつ、皆様の安全と健康を祈念いたしております。

薬剤局・医療技術局新入職員のご紹介

薬剤師 なかむら あかり 中村 明里

4月から薬剤師として勤務している中村明里と申します。以前から地元の医療に少しでも貢献したいと考えており、今回長浜病院で働くことが出来てとても嬉しく思っています。入職当初は不安だらけでしたが、先輩方のご指導のおかげで知識を深めることが出来ています。まだまだ至らない点ばかりですが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



薬剤師 かみじつこく さわ 上拾石 佐和

今年1月より薬剤師として入職しました上拾石佐和と申します。滋賀医科大学医学部附属病院で薬剤師レジデントとして研修を積み、この度当院で勤務することになりました。まだまだ未熟でご迷惑をおかけすることもあります。地域の皆様に貢献できるよう励んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



診療放射線技師 たまに ゆうき 玉谷 勇樹

4月から診療放射線技師として入職しました玉谷勇樹です。出身地は石川県で、今年の3月に京都医療科学大学を卒業しました。まだ少しの間しか長浜市にいませんがとても住みやすく良い街だと感じています。まだ分からないことがたくさんありますが周りの方たちに支えてもらいながら一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



理学療法士 まつやま なおき 松山 尚生

この4月から理学療法士として入職致しました松山尚生と申します。様々な職種の方々と連携しながら、よりよいリハビリテーションを提供できるように努めていきたいと思っています。生まれ育った長浜市で地域の方々に恩返しできるよう頑張りたいと思っておりますので、今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。



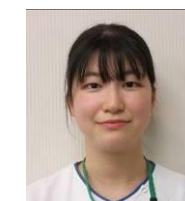
臨床工学技士 つかもと ゆうや 柄本 侑哉

2021年4月より市立長浜病院で臨床工学技士として働くことになりました柄本侑哉と申します。多職種の方々と連携を取り、患者様と関わっていく中で信頼関係を築き治療に寄り添っていきたくと思っています。新卒で社会人になったばかりで覚えることが多く、不安や緊張もありますが地域医療に貢献できる人材を目指し日々業務に励んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



臨床検査技師 いわさき さおり 岩崎 早織

4月から臨床検査技師として入職しました岩崎早織です。地元長浜の地域医療に貢献できるよう日々精進してまいりますので、宜しくお願い致します。



歯科衛生士 ふじた あさみ 藤田 亜沙美

歯科眼科技術室の歯科衛生士、藤田亜沙美です。これまで市立長浜病院で働かせて頂いておりましたが、4月から正規職員として新たに勤務させて頂くことになりました。地域医療に貢献出来るように、そして患者さんの不安に寄り添えるように日々精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



医療技術局長・看護局理事及び技師長からのご挨拶

医療技術局長 ふるやま ただひろ 古山 忠宏

4月より医療技術局長（兼放射線技術科技師長）を務めさせていただくことになりました。放射線技術科の古山忠宏です。医療技術局は、栄養科、中央検査技術科、放射線技術科、リハビリテーション技術科、臨床工学技術科、歯科・眼科技術室の5科1室の組織となっています。各科、室において専門の知識と技術を持ったスタッフが、検査から治療まで幅広く診療のサポートを行っています。先生方におかれましても、当院への検査依頼や日頃の医療技術に関するご不明な点等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。



看護局理事 よしかわ けいこ 吉川 敬子

このたび、看護局理事を拝命致しました吉川敬子と申します。昨年度から続く新型コロナウイルス感染症が収束見込みのない中での新年度がスタートしました。地域住民の皆様が安心して診療を受けていただけるよう継続して感染防止対策を行って参ります。今年度の看護局目標管理では『つながりのある看護の実践』をあげ、多職種とチームワークを強化し取り組んでおります。今後も引き続き地域の関係者の皆様と連携・協働しながら、地域完結型の医療に貢献していきたいと存じます。ご指導のほどよろしくお願いいたします。



歯科・眼科技術室技師長 こんどう あきひと 近藤 昭仁

4月1日より医療技術局歯科眼科技術室技師長を務めさせていただきます近藤昭仁と申します。当室では視能訓練士、歯科衛生士、歯科助手、歯科技工士が眼科外来と歯科口腔外科外来において、医療技術職としての研鑽に励みながらそれぞれの職務に就いています。今後も地域の医療に貢献できるように、各科の医師をはじめ他職種と協力しながら外来診療の充実に努めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



臨床工学技術科技師長 つじ かつのぶ 辻 克信

今年度から臨床工学技術科技師長に就任いたしました臨床工学技士の辻克信と申します。身に余る重責ではありますが、これまで当科を牽引していただいた多くの先達方の教えと、当院医療従事者と地域の医療従事者皆様のご協力を賜りまして、病院理念でもある「人中心の医療の発展」に貢献し、各治療や検査が円滑に行われるよう他職種との連携を図り、高度化する医療機器の安全推進で地域住民の健康を守る一助となるよう努めてまいります。



中央検査技術科技師長 みやもと のぶあつ 宮元 伸篤

4月から中央検査技術科技師長の職を預かることになりました宮元伸篤と申します。臨床検査技師として平成4年に入職し、主に病理・細胞診部門の業務に携わり、臨床検査の重要性と奥深さを日々実感しています。現在、当科では臨床検査室に特化した国際規格であるISO15189の取得を目指しています。また地域外来・検査センター（PCR検査センター）も含めた新型コロナウイルスに対する検査の院内化と充実に進めています。これからも迅速で正確な検査情報の提供、最新の専門知識と技術の習得に努め、地域医療へ貢献したいと考えています。

